

国際交流研究科 国際交流専攻

2025年度 第Ⅱ期入学試験問題

小論文

(一般入試)

小論文問題

以下の設問（１）～（４）の中から２問を選択し、それぞれに別の解答用紙を使って解答しなさい。なお、解答にあたっては、選択した問題番号を明記しなさい。

- （１）日本の国会議員選挙に小選挙区制と比例代表制という２種類の方式が採用されている理由を述べなさい。
- （２）総務省消防庁の発表によると、今年の夏、熱中症で救急搬送された人の数は過去最多の９万 7578 人であった。記録的な暑さが長期間にわたって続いたことが原因であると分析されている。熱中症の予防や対策としてどのようなことが考えられるか、国・自治体・個人に分けて述べなさい。
- （３）中国の GDP（Gross Domestic Product：国内総生産）は、2010 年に日本を抜いて世界第 2 位になった。1980 年は世界第 8 位、1990 年は世界第 12 位、2000 年は世界第 6 位、そして 2010 年に日本を抜き、2023 年まで世界第 2 位の座を維持し続けている。中国がここまで成長できた要因について経済的な観点から説明しなさい。
- （４）R.マッキーヴァーは『Society』（1950 年）という本のなかで、コミュニティの要件として「地域性 (locality)」と、共属感情などからなる「コミュニティ感情 (community sentiment)」の 2 つを挙げている。しかし今日、SNS の普及により、いわゆるオンライン・コミュニティも広がっている。従来のコミュニティとオンライン・コミュニティの特徴をそれぞれ明らかにし、とくに後者のメリット・デメリットについて具体的な事例を挙げなさい。